



株式会社ジョブ警備保障 決意表明

①安全…事故防止のための指差喚呼による安全確認実践



◎歩行者・一般車両等第三者を最優先した誘導に徹する。工事車両等は原則交通流の切れ間をを見て出入りさせる。どうしても一般車両等を停止する場合は、停止の予告を必ず行い無理な停止は絶対にしない。車両等に出す合図は、発進なのか停止なのか明確に判断できる合図とし、誰が見ても同一の認識をもらえる合図を大きく分かりやすい速さで行う。基本、赤色誘導灯での合図とするが、状況により手旗や大旗等を使用し分かりやすい合図を心掛けます。また、歩行者等に対しては手と丁寧な言葉による声掛け(はっきりとした声で)誘導を基本とし誘導を実施します。

「指差喚呼での安全誘導」

『右よし 左よし 前よし 後よし 上よし 下よし 自分ヨシ!』

②品質…現場の顔として相応しい身だしなみと親切対応



◎警備員は現場の顔であると言われます。警備員がだらしない制服では現場もよく見られません。警備員がきれいな制服や丁寧な言葉で対応することにより、現場に対する第三者の評価が高くなります。第一に見た目で損をしないことを徹底します。

■ **まず確認・よく確認・さらに確認で事故防止** ■

③地域…地元への配慮のためにコミュニケーション励行

◎工事が円滑に進行するよう、地元・近隣等の方々への挨拶を励行し、工事への理解と協力を頂ける一役となるよう努めます。また、工事関係者との連携・協調を深めるよう、明るく元気な挨拶や応対に励み、和やかな現場になるよう努めます。

④工程…その現場に適した人員配置による円滑進行確保

◎日々の工事状況により配置人数が変動しますが、打合せ等を緊密に行い翌日の手配を確実にいきます。出来る限り現場に慣れたものを配置することにより、新規入場者への教育や説明の手間を省き、工事が円滑に進行するように努めます。

⑤原価…効率的な配置と資機材等の活用による経費削減

◎規制業務等の場合、道路使用の許可条件等を前提とはしますが、人的には効率の良い時間配分による配置を考え無駄な配置をなくしたり、物的にはより安全になるような資機材の設置や運用計画の提案を行い、無駄な経費がなくなるよう努めます。

⑥顧客…満足度上昇のため当たり前のことを確実に実行

◎警備業法で定められている法定教育を確実にいき、配置する警備員全体の質の向上に努めます。また、法定以外にも臨機応変な現場指導や店社パトロールを実施し、安全に対する意識を高めることに努めます。交通誘導員としての知識・技術はもとより、一人の人間として社会に貢献できるよう人格形成にも努めます。そのために日々『JOB実行7』を実践して、当たり前のことを確実に実行していきます。最後には発注者や地元等から「頼んで良かった」「ジョブで良かった」との声が、当たり前のように出てくることを目標にし、無事故での任務完了を目指します。

※『JOB実行7』の内容は別紙参照

コンプライアンスと質を備えた実績づくり!



人は常に自分の行動に対し『点検・反省・改善・工夫』の努力をしなければ向上して行かない。そのためには何事にも『意識や関心』を持って行うことが非常に大切であることを理解・認識し、日々の業務で実践し向上します。